



ようこそ おはよう 町長室へ

「町長おはようございます」月曜日の朝は、町長室に町民の方の声が響きます。

泉亭町長は就任以来、毎週月曜日を町民皆さんとの対話の時間として、「おはよう町長室」を開いてきました。

これまでに、数多くの方が町長室を訪れ、要望やご意見はもちろん、まちの話題や個人のアイデアなど気さくな雰囲気の中、町長との対話が弾んでいます。この対話の中から、町が確認して取り進めること、町民の皆さんに積極的に行動していただきたいことなどを話し合い、まちづくりについての理解を深めていただきたいと思います。

特に個人や団体、ボランティアなど、自分たちの活動報告に訪れた方々は、日々の活動、これからやろうとしていること、活動の成果などを話され、それぞれの努力や頑張りが十分に伝わり、皆さんの活躍が町に元気を与えてくれるものと確信しています。

「こんな工夫をすると住みよいのではないか」「こんな事をすると美しいまちづくりに結びつくのでは」と、日常生活の中で、ふと思いついたことや「私たちはこんな活動をしている」「充実した活動のためにこんなことを考えている」など、どんなことでも結構です。「こんな事わざわざ言いに行くほどでもないかな」「私たちが町長室に足を運ぶのはちょっと・・・」と思っている方も、ぜひ一度いらしてみませんか。個人でも団体でも構いませんので、お茶を飲みながら町長との会話を楽しみませんか。

こんなお話にきています

要望と住民活動

◆西当別地区の

インターネット環境の整備を

2月16日 西当別地区住民

超高速インターネット接続ができるブロードバンドサービスの開始を
実現したいと要望にきました。

町長は、前向きに検討したいがインターネットの利用ニーズの把握をしていただきたいとお願いしました。

その後、「西当別に高速インターネットの実現をめざす会」が組織され、町商工会と共に、「高速ブロードバンドサービスの早期実現を目指す署名活動」が行われ、約800件にも及び署名簿が提出されました。
町民が主体となり活動した成果を重く受け止め、町長は、N T T 東日本や北海道に要望を行い、今年11月22日からのサービス開始が実現しました。

◆道道当別浜益港線に

「ふくろう街道」の愛称を

7月5日 当別ふくろうの会（大津正一会長ほか）

ふくろうの探鳥会やふくろう展の開催などの活動を続けている当別ふくろうの会は、青山に向かう「道道

団体活動

◆団体活動報告

4月19日 当別21夢倶楽部フィロム
コミッション（高松正人会長ほか）

今年3年目の活動に入るフィロムコミッションは、これからも住民活動として頑張っていきたいと今後の抱負を話しました。

同会は、町内でロケーションが行われるなどの活動がある度に、おはよう町長室に訪れ、町長に内容を説明しています。団体活動をアピールする場として、うまく活用しています。



この要望には、同会が会員や町民に賛同を呼びかけ1、723人の署名簿も一緒に提出されました。
町長は、同会の熱心な活動と要望の趣旨を受け、9月1日から同路線を「ふくろう街道」としました。

まちづくりのアイデア

◆中小屋にある沼の活用

6月21日 中小屋地区住民

中小屋中学校近くにある沼（通称まろめ沼）を公園として整備してはどうかと提案にきました。

草刈りなど地域住民ができる範囲のことは行っていききたいので、町も協力してほしいとのことでした。

町長は、地域の若い方々のこうした活動を是非続けてほしいと激励すると共に、町が行うべき事は協力していくと答えました。



◆北海道新聞

ポランティア奨励賞受賞報告

8月9日 当別町ポランティア連絡協議会（八木和香美会長ほか）

地域福祉の向上を目指し、町内ボランティア組織を取りまとめ活動しているポランティア連絡協議会が、8月8日に帯広市で行われた「ポランティア愛ランド北海道」での受賞報告に訪れました。

町長は、受賞を称えると共に、8月上旬に町内で行われた海外の高校生が集まったユースエコフォーラムに、数々の日本食をボランティアの方が手作りして、もてなした事をねぎらいました。

平成15年度の実績

開催回数 35回
訪れた人数 233人 39団体(121人)・112個人

| 項目 | 要望 | 意見 | 活動報告 | 参加依頼 | 挨拶 | その他 |
|----|-----|-----|------|------|----|-----|
| 件数 | 18件 | 15件 | 20件 | 11件 | 9件 | 12件 |

おはよう町長室は、毎週月曜日に開催しています。

お越しの方は、8時30分までに役場2階秘書課で受付をお願いします。（☎23-2351）

